

東北地方交通審議会
第193回船員部会

議事要録

令和6年11月22日
東北地方交通審議会
船員部会事務局

東北地方交通審議会 第193回船員部会

日 時 令和6年11月22日(金) 13:30～

場 所 Web開催

出席者 公益委員：阿部部会長、増田部会長代理、豊田委員、鈴木委員

労働者委員：甲斐委員、高橋委員、奈良委員

使用者委員：千葉委員、平岡委員、村上委員

運輸局：真田海事振興部長、鈴木海事振興部次長、

沼澤船員労働環境・海技資格課長、

柳松船員労政課長、田口専門官、高橋労政係長

1. 開 会

2. 議 題

(1) 管内の雇用等の状況について

(2) 情報提供について

(3) その他

3. 閉 会

(資料)

資料1 船員職業安定業務取扱状況説明資料(9月分)

資料2 新規求人・求職数(東北管内:3年対比)

資料3 有効求人・求職数(東北管内:3年対比)

資料4 新規求人・求職数(全国)

資料5 有効求人・求職数(全国)

資料6 有効求人倍率(東北管内)

資料7 有効求人倍率(全国)

◎開 会

【鈴木海事振興部次長】

〔第193回船員部会の成立状況について報告〕

〔配布資料確認〕

◎議 事

【阿部部会長】

それでは、今回はウェブ会議になりますので、どうぞ皆さん、よろしくお願いいたします。

早速ですが、議事に入りたいと思います。

お手元にあります議事次第の「議題（1）管内の雇用等の状況について」、事務局からお願いいたします。

〔柳松船員労政課長から資料1～7に基づき説明〕

【阿部部会長】

ありがとうございました。

ただいま資料1から7までの報告がありましたが、ただいまの報告の内容について何かご意見、あるいはご質問等ありますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、ないようですので、ご了承いただいたものといたします。

続きまして、次第「議題（2）情報提供について」に入りたいと思います。

ご参加いただきました委員の皆様から情報提供等をいただきたいと思います。

初めに、労働者委員からご発言をお願いいたします。高橋委員からお願いいたします。

【高橋労働者委員】

10月30日から11月1日にかけて、海員組合の第85回定期全国大会が東京で開催されました。活動方針案の修正案ということで5件、また、決議案が1件採択されております。決議案については、カボタージュ規制堅持を求める決議が採択されております。

もう一点は、最賃の報告です。

11月15日、中央の海上旅客運送業の最低賃金部会が開催されておりまして、職員、事務部職員、部員の3職とも9,000円の増額。職員が26万4,750円、事務部職員が20万9,750円、部員が20万1,900円を確認しております。

11月18日には、全国内航鋼船運航業最低賃金専門部会が開催されておりまして、職員A、職員B、部員A、部員Bの4職とも9,000円の増額。職員Aで26万7,950円、職員Bで25万1,500円、部員Aで20万9,350円、部員Bで20万50円です。

11月21日の昨日ですが、沖縄の内航鋼船・木船運航業の最低賃金専門部会が開催されておりまして、職員A・B、部員A・B、共に9,000円の増額。職員Aで26万7,950円、職員Bで25万1,500円、部員Aで20万9,350円、部員Bで20万50円です。

もう一つは、沖縄の海上旅客運送業の最低賃金専門部会も同日に開催されておりまして、職員、部員とも9,000円の増額。職員で26万4,750円、部員で20万1,900円の改定額を確認しております。

以上です。

【阿部部会長】

ありがとうございました。

続きまして、甲斐委員お願いいたします。

【甲斐労働者委員】

八戸地区の状況を説明させていただきます。

八戸地区の遠洋底引き網漁船ですが、10月末までの天皇海山での操業が終了しまして、今季の操業を切り上げております。また、刺し網漁船も天皇海山の操業を切り上げ、現在は小笠原海域で操業を行っております。

以上です。

【阿部部会長】

ありがとうございました。

続きまして、奈良委員、お願いします。

【奈良労働者委員】

気仙沼地区のサンマ漁船の状況についてご説明をいたします。

10月末時点の気仙沼のサンマ水揚げ状況につきましては、トン数にしまして対前年4%増の1,975トンで、キロ単価は昨年よりも50円ちょっと高い495円です。金額にしましては対前年17%増の9億7,800万円という状況でございます。現在、サンマ漁船は宮古沖で操業しております、昨年は12月初旬から中旬に切り上げておりましたが、今年についてはまだはっきりしておりません。

以上です。

【阿部部会長】

ありがとうございました。

ただいまご報告いただきましたが、ほかに何か補足等はよろしいでしょうか。

ないようですので、続きまして、使用者委員からご発言をお願いいたします。

まず、平岡委員からお願いいたします。

【平岡使用者委員】

今年6月に酒田でタウンミーティングを開催していただいた海事振興連盟の会長である衛藤征士郎先生が、10月の衆議院議員選挙で落選、事務総長の塩谷立先生が立候補しなかったことから、海事振興連盟は会長と事務総長が不在の状況となり、今年11月の総会が中止になったそうです。海運関係では、これまでお世話になった先生が軒並み落選等により不在となってしまったことから、今後の陳情の仕方が課題となっております。

一方、国土交通大臣に就任しました中野洋昌先生は、国土交通省のご出身で、海事局内航課に約3年間在籍されたそうで、内航業界ではとても期待を寄せております。

以上です。

【阿部部会長】

ありがとうございました。

続きまして、千葉委員、お願いいたします。

【千葉使用者委員】

前回10月の船員部会にて情報提供しました、燃料油の価格激変緩和事業について、本年12月まで事業を継続することは決定しておりますが、一部報道では、1月以降も事業を継続されるものの、補助内容が段階的に縮小されるとのことです。旅客船事業では、事業の継続を要望しておりますが、本事業がなくなってしまうと、燃料油価格の高騰が直ちに事業経営に多大な影響を及ぼすことが懸念されます。

関連するデータとして、資源エネルギー庁から出されている、今年2024年の円建てドバイ原油価格を例に取ってみますと、1リットル当たり週平均ですが、2024年7月2日から8日の平均が今年最高値となり88.5円、それに対する補助支給率が33.4円でした。また、直近の11月5日から11日の平均では、71.5円に対し16.4円の支給がなされております。ちなみに、東北地区のA重油の小売価格は95円台から103円台であり、この措置がなくなれば補助額相当額が上乗せされます。短期間での原油価格や為替の変動が激しく、経営にダイレクトに影響することがこの数値でも見て取れます。

今後の政府、国会における補正予算等を注視していきたいと思っております。

以上です。

【阿部部会長】

ありがとうございました。

続きまして、村上委員、お願いいたします。

【村上使用者委員】

私が所属する、気仙沼の宮城県北部船主協会の採用状況の報告をしたいと思います。

船主協会の年度が5月1日から翌年4月ということなので、今年の令和6年5月1日から令和6年10月31日での集計となりますが、この6か月間の集計として採用が9名ありました。そのうち遠洋マグロ船が7名、近海マグロ船が1名、遠洋カツオ船が1名です。

現在まだ乗船はしておりませんが、内定が決まっている方が9名おります。うち遠洋マグロ船が8名、遠洋カツオ船が1名となっております。その内定者の9名のうち、来年、令和7年3月に水産高校卒業の方が6名となっております。この6名は、気仙沼向洋高校2名、秋田の男鹿海洋高校が2名、山形の加茂水産高校が2名となっております。

現在、応募があつて審査をしている方が2名いるという状況です。

震災後、気仙沼の宮城県北部船主協会で「漁船員になろう！」というブログをつくりまして、それで募集をしていますし、3年前から日本かつお・まぐろ漁業協同組合、遠洋マグロ船、遠洋カツオ船、海まき船等の組合で、「遠洋漁師になるって夢を叶える動画っ！」という動画を作成し、YouTubeを通じ募集活動を行っております。前は友人の紹介とか家族の紹介等で応募がありましたが、最近の若い応募者は、ほとんどがSNS、YouTube動画等を見て募集してくるという傾向になっております。SNSやYouTubeがない時代は、どのような仕事なのかを紹介することがなかなか難しかったのですが、今の若い人たちはネットですぐ見られる状態になっていますので、ネットでの募集活動が有効というところで、最近はアクセスが増えております。

以上です。

【阿部部会長】

ありがとうございました。

ただいま各委員の皆さんから情報提供をいただきましたが、この情報提供全般についてご意見、あるいはご質問等ありますでしょうか。いかがでしょう。あるいは、補足も含めて何かご質問、あるいはご意見等ありましたらよろしく願いいたします。よろしいですか。

それでは、特段ないということなので、続きまして、「議題（3）その他」に入りたいと思います。

各委員の皆様から、ほかに何かご意見、あるいは情報提供も含めてですが、全てにおいて何かありますでしょうか。

なければ、私から質問ということで、情報提供の最後に、SNSでいろんな情報を発信しているというお話でしたが、結構頻繁に更新されたりしているのでしょうか。それとも年1回とか定期的に更新し、情報提供、発信をされているのでしょうか、いかがでしょう。村上委員、お願いいたします。

【村上使用者委員】

宮城県北部船主協会のブログは、リアルタイムで現在乗っている乗組員、新人船員がどういう状況なのかといったところを、かなりの頻度で更新をしております。

あと、日本かつお・まぐろ漁業協同組合でつくっているYouTube動画ですが、これについては3年前からつくってしまして、今現在、全部でエピソード7か8ぐらいになっていますので、

1年に2回か3回ぐらい新しい動画を追加しております。予算の確保のこともあり、今後については現在検討中ではありますが、このような頻度で更新をしております。

【阿部部会長】

ありがとうございます。

先ほどお話にもありましたが、今の若者はSNSとかの世代になりますので、今のような情報発信は結構効果的かなと思ってお聞きしました。ありがとうございました。

委員の皆様から何かほかにおありですか。よろしいでしょうか。

それでは、特段ないようなので、事務局からお願いいたします。

[柳松船員労政課長から、最低賃金部会の進捗状況及び今後のスケジュールについて報告]

【阿部部会長】

ありがとうございます。

ただいま事務局から最賃部会の進捗状況等の報告がございました。いかがでしょうか、この点や資料全体含めて、何かご質問、あるいはご意見等ありましたら、最後ですが、よろしくお願いいたします。

特段ないということであれば、本日の議事についてはこれで終了させていただきます。ありがとうございました。

次回の船員部会ですが、12月20日金曜日13時30分から、本日と同じようにウェブでの開催になります。

最後に、事務局から連絡事項等ありましたらよろしくお願いいたします。

【鈴木海事振興部次長】

事務局から議事要録についてのご連絡になります。

お配りしております10月開催の192回議事要録案につきまして、内容をご確認いただき、修正等がありましたら12月6日までにご連絡くださいますようお願いいたします。

また、ご確認をお願いしておりました191回議事要録案につきましては、一部修正等のご連絡があったことから、お配りした正誤表のとおり修正しております。したがって、送付した議事要録で確定版とさせていただきます。

それでは、以上をもちまして、本日の船員部会を終了いたします。
皆様、大変お疲れさまでした。ありがとうございました。